

平成 15 年 度
事 業 報 告 書



平成 17 年 3 月
鹿児島県水産技術開発センター
指宿市岩本字高田上160-10

は し が き

平成15年度は、水産試験場創立100周年という節目の年を迎え、これまでの歩みを振り返り、次代への更なる飛躍を確認したところであります。

また、この節目の年に、指宿市今和泉漁港に整備を進めてまいりました「水産技術開発センター」が無事竣工し、平成16年4月1日にオープンすることができました。

これまで、御支援と御協力をいただきました関係の皆様に対しまして、厚くお礼を申し上げます。

さて、水産業を取り巻く環境は、漁業資源の減少傾向や魚価の低迷、漁業就業者の減少・高齢化など、依然として厳しい状況にあります。

県におきましては、平成22年を目標にした「21世紀新かごしま総合計画」に基づき、活力と魅力に満ちた水産業の振興を図るため、各般の施策を展開しているところであり、当センターにおきましては、「明日を拓く新技術の開発」として、水産資源の持続的利用や食の安心・安全に関する調査研究等に取り組んでいるところであります。

ここに、平成15年度に水産試験場が実施しました結果を「事業報告書」として取りまとめましたので、参考にさせていただければ幸いです。

今後とも、多様化・高度化するニーズに的確に対応しながら、計画的で効果的な試験研究に取り組むこととしておりますので、皆様の御理解と御協力をお願いします。

平成17年3月

鹿児島県水産技術開発センター
所長 古賀 吾一

目 次

【 庶 務 一 般 】

事務機構及び職種別人員	1
職員の職・氏名	2
平成15年度事業一覧	4

【 漁 業 部 】

海洋構造変動パターン解析技術開発試験事業	5
漁海況情報速報提供事業	6
漁海況情報収集事業・漁海況情報提供事業	7
200カイリ水域内漁業資源総合調査(資源評価調査委託事業)	8
魚群調査 - (ビンナガ魚群調査)	9
魚群調査 - (マグロ漁場調査)	10
魚群調査 - (カツオ資源調査)	11
魚群調査 - (ヨコワ魚群探索調査)	12
魚群調査 - (バショウカジキ漁場調査)	13
魚群調査 - (アジ・サバ・イワシ類魚群調査)	14
日本周辺クロマグロ調査委託事業	15
熱帯性まぐろ資源対策調査委託事業	16
モジャコ調査	17
漁場開発調査(瀬物類資源調査)	18
漁場環境調査	19
豊かな海づくりパイロット事業調査 - (マダイ)	20
豊かな海づくりパイロット事業調査 - (ヒラメ)	21
複合的資源管理型漁業促進対策事業調査(熊毛海域：アサヒガニ)	22
多元的資源管理型漁業推進事業(鹿児島海域：キビナゴ)	23
クルマエビ栽培漁業定着化事業	24
奄美群島振興開発事業(漁業用海底図調査)	25

【 化 学 部 】

漁場環境保全対策研究	26
加工残滓天然調味料実用化試験	27
水産物品質保持基礎調査事業	28
水産資源高度化利用開発研究	29
低コスト型飼料開発研究	30
環境汚染低減化飼料開発試験	31

【 生 物 部 】

外海性藻場造成技術開発試験	32
奄美水産資源活性化事業	34
赤潮調査事業 -	35
赤潮調査事業 - (貝毒モニタリング調査)	36
赤潮情報伝達事業	37
漁場環境監視指導事業	38
閉鎖性海域赤潮被害防止対策事業	39
漁場保全対策推進事業	41
魚病総合対策事業 - (魚類防疫対策事業)	42
魚病総合対策事業 - (新型疾病対策事業)	43
川内原子力発電所温排水影響調査	44

【栽培漁業センター】

種苗生産供給事業 - (クロアワビ)	45
種苗生産供給事業 - (クロアワビ抗病性向上試験)	46
カンパチ種苗生産技術開発試験	47
資源添加向上技術開発事業(シラヒゲウニ)	48
特産高級魚生産試験(カサゴ)	49
生物餌料培養技術開発試験(ワムシ高密度連続培養)	50
奄美水産資源活性化事業 - (栽培漁業実証調査：スジアラ)	52
奄美水産資源活性化事業 - (ヤコウガイ種苗生産試験)	54
奄美水産資源活性化事業 - (ヤコウガイ放流技術開発)	56

【指宿内水面分場】

種苗生産供給事業(コイ, ギンフナ)	57
サバヒー餌料化試験	59
内水面魚病総合対策事業	60
二ホンウナギ資源調査	61
外国産ウナギ養殖技術開発研究	62

庶務一般

事務機構及び職種別人員（平成15年度）

（平成15年4月1日現在）

機 関	機 構	職 種											合 計	
		行 政 職				技 術 職								
		部 長	主幹 兼 係長	主 査	主 事	研 究 職					海 事 職	現業職 技 術 補佐員		
						場 長	副 場 長	部 長	主任 研究 員	研 究 員				
本 場	場 長					1								1
	副 場 長						1							1
	庶 務 部	1	1	1	1									4
	漁 業 部							(1)	7		2 7			3 4
	化 学 部							1	2	1				4
	生 物 部							1	3	2		1		7
	小 計	1	1	1	1	1	1	2	1 2	3	2 7	1		5 1
栽培漁業センター			1			1			5	1		3		1 1
指宿内水面分場						1			1	1		2		5
合 計		1	2	1	1	3	1	2	1 8	5	2 7	6		6 7

注) 表中の()内は兼務職。

職員の職・氏名（平成15年度）

平成15年4月1日現在

所 属 名	職 名	氏 名
【 本 場 】	場 長 副 場 長	前田和宏 本高義治（漁業部長兼務）
	庶 務 部 部 長 主 幹 主 査 主 事	中尾次景勝 福満俊明（総務係長兼務） 堂園真由美 跡上理恵
	漁 業 部 部 長 主任研究員	本高義治 奥原 誠 田中耕治 森永法政 厚地 伸 久保 満 久田安秀 穴道弘敏
	化 学 部 部 長 主任研究員 研 究 員	吉田賢二 森島義明 保 聖子 加治屋 大
	生 物 部 部 長 主任研究員 研 究 員 技術補佐員	柳原重臣 上野剛司 田中敏博 平江多績 和田 実 今吉雄二 瀬戸口 満
【栽培漁業センター】	場 長 主 幹 主任研究員 研 究 員 技術補佐員	清水則和 山中ますみ（総務係長兼務） 外園博人 江夏竜郎 猪狩忠光 西 広海 中野正明 野元 聡 松原 中 神野芳久 松元則男
【指宿内水面分場】	分 場 長 主任研究員 研 究 員 技術補佐員	原田彰久 吉満 敏 仁部玄通 竹下一正 池田祐介

平成15年4月1日現在

所 属 名	職 名	氏 名
【 本 場 】		
調査船おおすみ	船 長 機 関 長 漁 労 長 一等機関士 技術主査 航 海 士	丸儀敏之 崎口勇男 中村一男 國生和義 宿里幸郎 岩元文敏 加美光浩 濱崎嘉徳 北山大吾
調査船くろしお	船 長 漁 労 長 機 関 長 通 信 長 航 海 長 一等機関士 技術主査 航 海 士 機 関 士 航 海 士 船 舶 士 通 信 士 機 関 士	今給黎 誠 是枝勝美 小田武義 射場晴典 森 厚人 中村力久 是枝次男 杜山 昇 富永満洋 若松勝久 小湊正継 脇田博志 柳田讓治 川崎 太 山賀一成 中村眞也 松野下俊作 川崎秀一

平成 15 年 度 事 業 一 覧

(決 算 額)

担当部名	事 業 名 / 事 項 名	事業費(円)	区 分
庶 務 部	水産試験場運営費	10,969,714	県 単
	水産試験場機器整備事業	403,672	県 単
	水産試験場維持補修事業	496,000	県 単
漁 業 部	船舶運営費	74,959,095	県 単
	漁海況予報事業	7,036,800	国補・県単
	200カイリ水域内漁業資源総合調査	16,432,000	国 委
	マグロ漁場調査	10,911,070	県単・国委
	沿岸・近海漁業資源調査	9,404,830	県 単
	有害物質漁業影響調査	1,420,000	国 委
化 学 部	漁場環境保全対策研究	668,000	県 単
	加工残滓天然調味料実用化試験	1,350,000	県 単
	水産物品質保持技術開発基礎調査事業	481,000	国 委
	水産資源高度化利用開発研究	2,237,000	県 単
	低コスト型飼料開発研究	2,368,000	県 単
	環境汚染低減化飼料開発研究	4,105,000	国 委
生 物 部	外海性藻場造成技術開発試験	3,435,000	県 単
	赤潮対策調査事業	8,556,000	国補・県単・国委
	温排水影響調査事業	8,350,080	県 単
	魚病総合対策事業	4,058,000	国補・県単
栽培漁業 センター	栽培漁業センター運営費	9,703,736	県 単
	栽培漁業センター維持補修事業	11,726,000	県 単
	種苗生産供給事業	15,680,000	県 単
	カンパチ種苗生産技術開発試験	6,872,000	県 単
	資源添加向上技術開発事業	3,768,000	国 補
	特産高級魚生産試験	800,000	県 単
	生物餌料培養試験	887,000	県 単
指宿内水 面 分 場	指宿内水面分場運営費	9,545,568	県 単
	指宿内水面分場維持補修事業	296,000	県 単
	種苗生産供給事業	2,465,900	県 単
	サバヒー餌料化試験	2,905,100	県 単
	内水面魚病総合対策事業	872,000	国 補
	ニホンウナギ資源調査	1,100,000	国 委
	外国産ウナギ養殖技術開発研究	300,000	国 委